

令和8年度

# 学校説明会



## 式次第

|                |        |        |
|----------------|--------|--------|
|                | 司会:主幹  | 田澤 久幸  |
| 1. 学校長挨拶       | 学校長    | 美田 学秀  |
| 2. 教育課程について    | 教務     | 吉田 怜   |
| 3. 進路について      | 進路     | 佐久間 勇史 |
| 4. 本校の生徒支援について | 生徒支援部長 | 庄司 浩人  |

札幌市立伏見中学校

〒064-0916 札幌市中央区南16条西17丁目1番35号

電話 011-561-0218



# 令和8年度 伏見中学校グランドデザイン

**【スローガン】** 全ての生徒の豊かな心・学ぶ力・健やかな体の確かな成長と、  
安全で安心して過ごせる学校環境づくり

## 【 具 体 的 方 針 】

(1)子どもの多様性を包摂する

～子ども（他者）の立場に立ち、声に耳を傾ける～

(2)どの生徒にも確かな学びを！

～全ての生徒が主役の授業～

(3)自己肯定感の醸成

～自治的な活動などにおいて～

①豊かな人間性の育成

・人間尊重の教育  
★いじめ防止に向けた取組の充実と組織的な対応

②学ぶ力の確かな育み

★AARサイクル  
(課題探究、見通しと振り返り)  
・個に応じた支援  
★自律的な学習者を育む

③健やかな心身の育成

・身体の健康維持  
・教育相談の充実

## 【 教 育 活 動 の 重 点 ①～⑤ 】

④生徒一人一人の教育的ニーズに応じた支援

★特別支援教育の充実  
★不登校生徒への支援 他  
※校内学びの支援委員会

⑤伏見中らしい特色ある教育活動

★自治的な心を育む学校行事  
・生徒会活動の推進  
・防災教育

信頼される学校づくり

・信頼関係、服務規律、教職員の業務負担軽減  
・教職員の資質向上  
・保護者・地域等との連携

## 【方針設定の背景】

「学校教育目標」

- ・豊かな心を育む
- ・自ら学び考える力を高める
- ・自律の心と健やかな身体をつくる

生徒のため

- ★学び合い活気ある生徒
- ・心を深めよう
  - ・自ら学び考える力をつけよう
  - ・たくましい身体をつくろう

「札幌市学校教育」

- ・子ども一人一人が「自分が大切にされている」と実感できる学校づくり
  - 〈学習活動づくり〉
  - 〈人間関係づくり〉
  - 〈環境づくり〉
- ・子どもの声を聴く
- ・相互承認の感度を高める

「小中一貫した教育」（目指す子ども像）

心豊かで健やかな体を持ち、未来に向かって創造的に考え、主体的に行動する子ども

「学校評価アンケート」

- ・自己肯定感や他者承認…肯定的9割
- ・教員による学習評価の説明…生徒肯定的5割
- ・見通し、ゆとりのある生活…肯定的低い

|     | 学級数 |          | 生徒数 |      |
|-----|-----|----------|-----|------|
|     | 通常  | 特別支援     | 通常  | 特別支援 |
| 1学年 | 6   | 知1<br>情1 | 180 | 3    |
| 2学年 | 5   |          | 164 | 3    |
| 3学年 | 5   |          | 177 | 5    |
| 計   | 16  | 2        | 521 | 11   |

|      |    |
|------|----|
| 校長   | 1  |
| 教頭   | 1  |
| 主幹教諭 | 1  |
| 教諭   | 28 |
| 時間講師 | 1  |
| 養護教諭 | 1  |
| 事務職員 | 1  |
| 用務員  | 1  |
| 校務助手 | 1  |
| 学校司書 | 1  |
| SC   | 1  |
| ALT  | 1  |

全校生徒数 532名

## 教育課程

【学年別週時数】(「札幌市中学校教育課程編成の手引き」を基に作成)

| 1年   |      | 国   | 社   | 数   | 理   | 音   | 美   | 体   | 技  | 英   | 道徳 | 特活 | 総合 |
|------|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|-----|----|----|----|
| 週時数  | 15週A | 4   | 3   | 4   | 3   | 1   | 1   | 3   | 2  | 4   | 1  | 1  | 1  |
|      | 20週B | 4   | 3   | 4   | 3   | 1.5 | 1.5 | 3   | 2  | 4   | 1  | 1  | 1  |
| 標準時数 |      | 140 | 105 | 140 | 105 | 45  | 45  | 105 | 70 | 140 | 35 | 35 | 50 |

※B時間割20週において音楽と美術は週1コマ+隔週1コマで実施する

| 2年   |      | 国   | 社   | 数   | 理   | 音  | 美  | 体   | 技  | 英   | 道徳 | 特活 | 総合 |
|------|------|-----|-----|-----|-----|----|----|-----|----|-----|----|----|----|
| 週時数  | 15週A | 4   | 3   | 3   | 4   | 1  | 1  | 3   | 2  | 4   | 1  | 1  | 2  |
|      | 20週B | 4   | 3   | 3   | 4   | 1  | 1  | 3   | 2  | 4   | 1  | 1  | 2  |
| 標準時数 |      | 140 | 105 | 105 | 140 | 35 | 35 | 105 | 70 | 140 | 35 | 35 | 70 |

| 3年   |      | 国   | 社   | 数   | 理   | 音  | 美  | 体   | 技  | 英   | 道徳 | 特活 | 総合 |
|------|------|-----|-----|-----|-----|----|----|-----|----|-----|----|----|----|
| 週時数  | 15週A | 3   | 4   | 4   | 4   | 1  | 1  | 3   | 1  | 4   | 1  | 1  | 2  |
|      | 20週B | 3   | 4   | 4   | 4   | 1  | 1  | 3   | 1  | 4   | 1  | 1  | 2  |
| 標準時数 |      | 105 | 140 | 140 | 140 | 35 | 35 | 105 | 35 | 140 | 35 | 35 | 70 |

### <評定時期と定期テスト>

令和7年度より全教科2期制となりました※16 ページからの資料をご覧ください

- ・前期は4月～9月、後期は10月～3月としますが、各教科において9月中の内容的に区切りの良い単元までを前期の評価対象とし、評定を算出します。
- ・学年末に通知表でお示しする評価・評定は、年間を通じての評価・評定となります。
- ・定期テストは5教科(国・社・数・理・英)のみ実施します。
- ・評価・評定は、定期テストだけでなく、日常的な取組や小テスト、実技テストや成果物など、年間を通じてバランスよく資料を収集し、それらをもとに行います。

### <定期テスト実施時期>

|       |       |                 |
|-------|-------|-----------------|
| 前期テスト | 3年生   | 7月中旬(1学期期末懇談後)  |
|       | 1・2年生 | 8月下旬(2学期始業式の翌日) |
| 後期テスト | 3年生   | 12月中旬(2学期期末懇談後) |
|       | 1・2年生 | 2月中旬(私立入試の日)    |

<通知表の配布時期>

|                         |  |
|-------------------------|--|
| 前期（10月中旬）               | 教科の前期評価・評定、前期の係・委員会等、出欠を記載                   |
| 学年末<br>（3学期修了式※3年生は卒業式） | 教科の学年末の評価・評定と道徳・総合の時間の評価、<br>後期の係・委員会等、出欠を記載 |

※令和6年度まで学年末の通知表に記載していた担任による所見を、令和7年度より記載しないことと致しました。子ども達の取組や成長の様子については、期末懇談（三者懇談）や学級・学年懇談会などを通して、適宜、保護者の皆様に伝えて参ります。

【日課表】

|                   | 6時間授業                              | 5時間授業                              | 4時間授業                              |
|-------------------|------------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|
| 登校時刻<br>(シャボテン入力) | 8:10 ~ 8:25                        | 8:10 ~ 8:25                        | 8:10 ~ 8:25                        |
| 朝読書               | 登校後 ~ 8:30                         | 登校後 ~ 8:30                         | 登校後 ~ 8:30                         |
| 朝の学活              | 8:30 ~ 8:40                        | 8:30 ~ 8:40                        | 8:30 ~ 8:40                        |
| 1時間目              | 8:45 ~ 9:35                        | 8:45 ~ 9:35                        | 8:45 ~ 9:35                        |
| 2時間目              | 9:45 ~ 10:35                       | 9:45 ~ 10:35                       | 9:45 ~ 10:35                       |
| 3時間目              | 10:45 ~ 11:35                      | 10:45 ~ 11:35                      | 10:45 ~ 11:35                      |
| 4時間目              | 11:45 ~ 12:35                      | 11:45 ~ 12:35                      | 11:45 ~ 12:35                      |
| 昼食<br>(準備含む)      | 12:35 ~ (12:45)<br>(12:45) ~ 13:10 | 12:35 ~ (12:45)<br>(12:45) ~ 13:10 | 12:35 ~ (12:45)<br>(12:45) ~ 13:10 |
| 昼休み               | 13:10 ~ 13:25                      | 13:10 ~ 13:25                      | —                                  |
| 5時間目              | 13:30 ~ 14:20                      | 13:30 ~ 14:20                      | —                                  |
| 6時間目              | 14:30 ~ 15:20                      |                                    | —                                  |
| 帰りの学活             | 15:25 ~ 15:35                      | 14:25 ~ 14:35                      | 13:15 ~ 13:25                      |
| 清掃                | 15:35 ~ 15:50                      | 14:35 ~ 14:50                      | 13:25 ~ 13:40                      |
| 生徒下校              | ~ 15:55                            | ~ 14:55                            | ~ 13:45                            |
| 最終下校              | ~ 16:30                            | ~ 16:30                            |                                    |

# 年間行事・テスト予定

## (1) 旅行的行事

3年生 修学旅行(東北方面2泊3日)

6/4(木)~6/6(土) 6/8(月)臨時休業日

2年生 宿泊学習(小樽・千歳方面)

5/18(月)~5/19(火) 5/20(水)臨時休業日

1年生 校外学習(円山動物園)

5/29(金)

(2) 学校祭… 10/2(金)

(3) 合唱発表会… 10/30(金) 本校体育館

(4) 陸上競技記録会(円山陸上競技場)…6/12(金)

(5) 体育大会(2、3年)…2年 12月、3年 3月に開催予定

(6) 雪中レク(1年)…今年度より実施、2月に開催予定

(7) スキー学習(2年)

〈3学期〉2年生 1月中旬から2月中旬まで 2回 札幌国際スキー場(予定)  
(バス代、保険代は学校徴収金から、リフト代は、後日徴収)

(8) 学校公開日…6/1(月)8:45~12:35  
12/4(金)8:45~12:35

(9) 授業公開日…4/15(水)、5/1(金)、11/4(木)

(10) 学級・学年懇談会…4/15(水)、5/1(金)、11/4(木)、3/17(水)

(11) 学期末懇談 3者懇談

◎〈1学期〉 7/ 8(水)~14(火) 合計5日間 14:00~16:30

◎〈2学期〉 12/9(水)~15(火) 合計5日間 14:00~16:30

(12) テスト実施期日

① 定期テスト(5教科)

3年前期テスト:7月15日(水)

3年後期テスト:12月16日(水)

1・2年前期テスト:8月25日(火)

1・2年後期テスト: 2月12日(金)

② 学力テスト実施日

3年のみ ①総合A 9/10(木) ②総合B 10/7(水) ③総合C 11/11(水)

# 行事

伏見中学校は、行事に向けた生徒の活動を大切にしています。

<1年生> 校外学習(円山動物園)



<2年生> 宿泊学習



<3年生> 修学旅行



「陸上競技記録会」円山陸上競技場



「認証式」



「学校祭」



「合唱発表会」

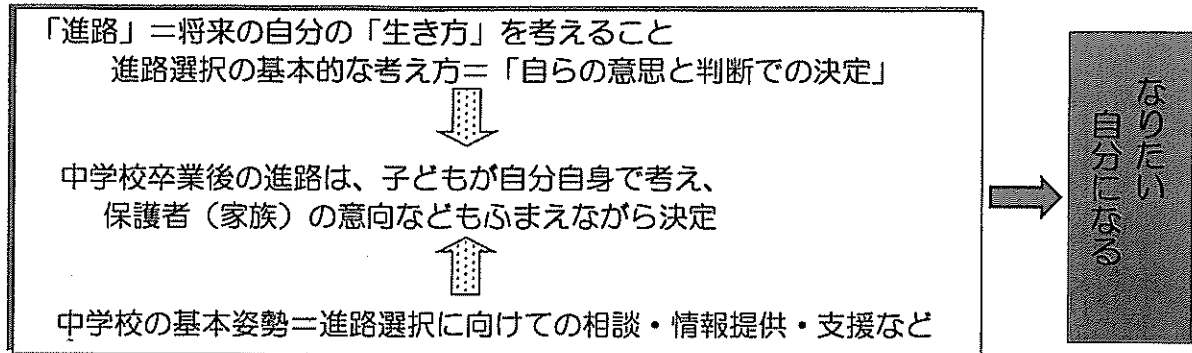


「小中音楽交流会」



## 中学校卒業後の進路選択に向けて

### 進路に対する基本的な考え方



#### 1 「進路」とは…将来の自分の「生き方」「人としての進む路」を考えること

「進路を考える」ことは、将来の「生き方」を考えることだとされています。つまり、人としての生き方やあり方を考えることを通し、社会的自立・職業的自立に向けての意欲・態度・能力等を身に付けることが大切だということです。これがいわゆる「キャリア教育」の基本的な考え方です。とかく、「進路の選択」というと、中学校卒業後の進路先（進学先や就職先）を選択・決定することだと思いがちですが、それが目標ではありません。どこの上級学校に進学するかも大切ですが、将来、自分の生き方とどうつながっていくのかということも含めて考えることが大切です。そのためにも自分自身をよく見つめ、具体的な目的意識をもって進路の計画・選択をすることが必要となります。

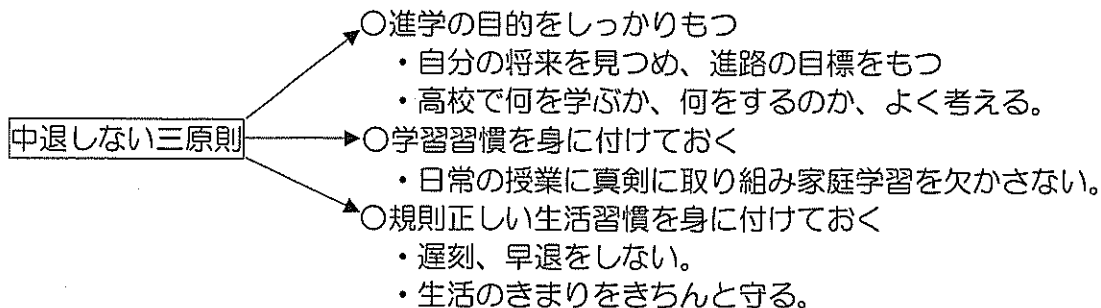
#### 2 進路選択の基本的な考え方…「自分自身で決めるもの」

中学校卒業後にどのような進路を選択するかはとても難しく、大変なことです。しかし、人生最初の大きな関門にしっかりと立ち向かい、乗り越えていく姿勢も大事です。中学校卒業後の進路については、保護者の意向なども踏まえながら、あくまでも子ども本人と保護者とで十分に話し合い、選択・決定していくものです。親としての願いや希望、本人の性格や適性、学力、進路希望などについて、お互いに共有していくことが重要です。

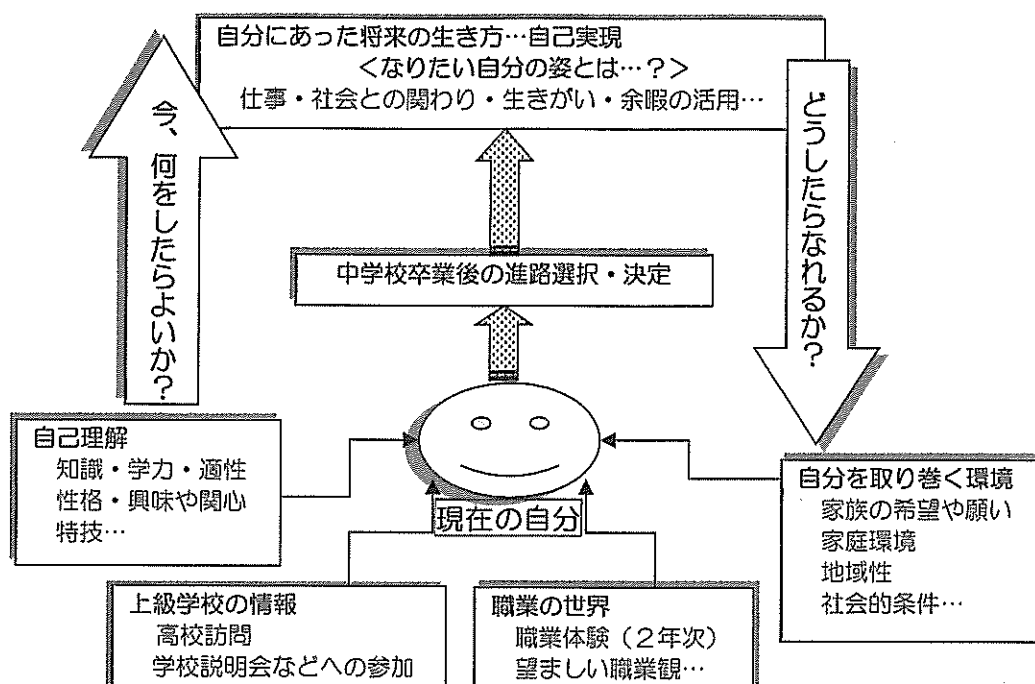
学校（＝担任）は、それぞれがより適切な進路選択ができるようにさまざまな情報提供を行い、支援を進めていくというのが基本姿勢となります。進路選択に向け、御家庭で十分に話し合っていただきたいと思います。

### 高校中退者の実態

令和6年度の全国の高等学校中途退学者数（文部科学省）は、44,571人（高校在籍者の1.4%）にのぼるものでした。退学の理由は、「進路変更（41.5%）」や「学校生活・学業不適應（35.0%）」が多くなっています。これは、進学に対する目的意識が不十分だったと言わざるを得ない状況です。また、学習の基礎・基本が不十分なことも退学の原因の一つになっているとも考えられます。そこで、途中退学しないために…



## 3 進路選択に向け、具体的にはどんな情報が必要なのか……



## 4 本年度の進路についての年間計画 (予定)

今年度1年間の進路の大まかな日程についてお知らせいたします。進路決定の際の目安として参考にしてください。

## 1 学期

| 月  | 主な行事とテスト進路関係の日程                         | 主な内容  |
|----|---|---|
| 4月 | ・始業式                                    |   |
|    | ・第1回進路希望調査                              | ・1年間の進路計画や学習計画を考える時期です。御家庭で進路について話し合いを経て提出していただき、ありがとうございました。   |
| 5月 | ・学年懇談会、学校説明会                            | ・進路についての概要を説明します。   |
|    | ・教育相談(14~20)                            | ・学級担任と学習(進路)、生活面等の相談を行います。  |
| 6月 | ・修学旅行(4~6)                              |   |
|    | ○高校説明会(各高校主催)~10月頃まで<br>●「進路のしおり」配付     | ○この時期から各高校の説明会や見学会等が始まります。個人(御家庭)で申し込みをする高校がほとんどです。<br>●進路関係の手続きや石狩学区の学校紹介が掲載されている冊子本です。学活で利用方法について説明します。 |
| 7月 | ○期末懇談(8~14)<br>・3年前期テスト(15)<br>・終業式(24) | ○期末懇談では、より具体的な進路について話をさせていただき、今後の取り組みについて三者で話し合います。   |

## 2 学期

| 月   | 主な行事とテスト進路関係の日程   | 主な内容   |
|-----|---|--|
| 8月  | ・始業式 (24)   | ・夏休み中に体験入学や見学会を行う高校があります。  |
| 9月  | ・北海道私学展 (例年上旬頃開催)<br>・学力テスト総合A (10)<br>・第3回進路希望調査 (上旬頃)<br>・教育相談 (随時)   | ・私立高校の紹介、相談コーナーが設置されます。<br>・進路指導の資料となります。<br>・これをもとに随時個人教育相談を行います。<br>・週末には体験入学や見学会が多く開催されます。  |
| 10月 | ・学校祭 (2)<br>・進路用写真撮影 (6)<br>・学力テスト総合B (7)<br>・第4回進路希望調査<br>・教育相談 (随時)   | ・入学願書に使用。今年からネット販売になります。<br>・進路指導の資料となります。<br>・これをもとに随時個人教育相談を行います。  |
| 11月 | ・進路説明会 (4)<br>・学力テスト総合C (11)<br>・教育相談 (19~26)<br>・第5回進路希望調査 (最終; 18 まで提出)<br>・推薦希望者の申し込み<br><br>・推薦受験者 (私立) の決定 | ・入試・出願方法、進路事務等について3年生保護者の方を対象に説明を行います。是非ご参加ください。<br><br>・これをもとに12月の期末懇談で進路を決定します。<br>・私立高校の推薦を希望する場合は、担任の先生に申し出ます。詳細は後日お伝えします。<br>・校内推薦委員会で推薦の可否について検討し、該当者に連絡します。(私立) |
| 12月 | ・期末懇談 (9~15) 受験校の確認<br>・3年後期テスト (16)<br>・願書の下書き練習<br>・公立・私立高校の願書配付  | ・進路の最終決定を行います。   |
|     | ・終業式 (25)   | ・Web 出願の高校は冬休み中に準備を進めます。   |

## 3 学期

| 月  | 主な行事とテスト進路関係の日程  | 主な内容   |
|----|--|--|
| 1月 | ・始業式 (15) = 公立願書提出<br>・私立高校願書提出<br>・公立、私立高校の願書発送<br>・私立推薦・単願入試<br>・面接練習<br>・公立出願変更受付             | ・中学校から願書を出します。<br>提出期限厳守でお願いします。<br><br>・各高校に中学校から願書を出します。<br>・3年前の入試から、出願変更は同一の課程であれば、どの高校からどの高校へでも変更できるようになりました。 |
| 2月 | ・公立推薦入試 (9)<br>・私立高校一般入試<br>(A日程…16,17 B日程…19,20)<br>・公立再出願受付<br>・私立受験事前・事後について<br>・私立高校合格発表     | ・公立高校の推薦入試が実施されます。<br>・A,B日程の二つの私立高校の受験が可能です。<br><br>・自己推薦受検で合格内定とならなかった者が出願します。<br>・高校ごとに日程は異なります。                |
| 3月 | ・私立高校合格発表<br>・公立高校一般入試 (3,4)<br>・入学意思確認書<br>・公立高校追検査 (9)<br>・卒業式 (15)<br>・公立合格発表 (16)<br>・2次募集受付 | ・公立私立併願の場合、合格後どちらに入学するか<br>の意思の確認をします。   |

※ 進路についての様々な提出物については、中学校で取りまとめた後、提出をする関係で「校内締め切り」を早めに設定してあります。全員分が揃わないと多方面に支障をきたすことがあります。締め切りは厳守していただきますよう御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

## 5 学習点（ランク）の算出方法について

学習点というのは、中学校3年間の各学年末評定をもとに算出されるものです。公立・私立高等学校、高等専門学校の選抜に用いられます。以下はその算出方法です。

## 【学習点の算出方法】

- ① 各学年の9教科の学年末評定を合計する。
- ② 1、2年は①の合計点を2倍、3年は3倍する
- ③ ②で計算された得点を合計する。
- ④ ③の合計を右の表にあてはめるとランクが算出される。

| 合計点      | ランク |             |
|----------|-----|-------------|
| 315～296点 | A   | オール5 = 315  |
| 295～276点 | B   |             |
| 275～256点 | C   |             |
| 255～236点 | D   | オール4 = 252点 |
| 235～216点 | E   |             |
| 215～196点 | F   |             |
| 195～176点 | G   | オール3 = 189点 |
| 175～156点 | H   |             |
| 155～136点 | I   |             |
| 135～116点 | J   | オール2 = 126点 |
| 115～96点  | K   |             |
| 95～76点   | L   |             |
| 75～63点   | M   | オール1 = 63点  |

## 【ランクについて】

- ① 3年間オール5の場合、各学年の9教科合計は5×9=45点となる。
- ② 学習点の算出方法にあてはめると、  
45×2+45×2+45×3=315点となる。
- ③ 高点の315点から20点刻みで、A、B、C～というランクになる。

## 【学習点の算出例】

|    | 国語 | 社会 | 数学 | 理科 | 音楽 | 美術 | 保体 | 技家 | 英語 | 小計 | 計算    |
|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-------|
| 1年 | 2  | 3  | 2  | 4  | 3  | 2  | 3  | 3  | 3  | 30 | ×2=60 |
| 2年 | 2  | 2  | 2  | 3  | 3  | 3  | 3  | 4  | 5  | 27 | ×2=54 |
| 3年 | 3  | 3  | 2  | 2  | 2  | 4  | 2  | 2  | 2  | 22 | ×3=66 |

学習点は、60+54+66=180点で、ランクはGということになります。

## 6 私立高校・私立通信制高校について

全日制の私立高校や私立通信制の高校へ進学するケースが年々増加傾向にあります。これは高校ごとに設定された特待制度や施設設備が充実していること、資格が取れるなどの理由から選ばれていると考えられます。これは、2020年度から私立高校の就学支援金が拡大されたことで、世帯収入によっては私立高校に対する経済的なハードルが下がり、私立高校を第1志望とする受験生が増加傾向にあったためです。また、私立と公立を併願する受験生にとってはより上位の公立高校にチャレンジしやすい状況になったことも影響していると考えられます。\*

さらに、私立通信制高校は、コロナ禍でのオンライン形式の学びが普及したことも後押しとなり、生徒数は増加し続けています。北海道の生徒数も都道府県別で全国の中でも多い状況となっています。これは、通信制ならではの教育システムに魅力を感じて進学を希望するケースが増えており、多様性を尊重する昨今、自分に合った学習方法や教育内容を自ら選択する傾向にあると考えられます。

一方で、学費に関しては、単位制という仕組みをとる通信制は1単位当たりの授業料で計算されるため一律ではありません。通学スタイルやコースによってさまざまであり、初年度で約25万円から美容師などの資格取得や手厚い支援があると100万円を超えることもあります。とはいえ、高卒を目指す基本コースなら全日制とそれほど費用は変わらないケースもあり、就学支援金や奨学金も申請することができるようです。

※出典：「道新受験情報」

## 校内での生活・家庭での生活について

本校では、お子さまたちの健やかな成長のために、学校と家庭が連携して支えていくことを大切にしています。以下の内容について、ご家庭でもご理解とご協力をお願いいたします。

### 【1 基本的生活習慣の確立】

- 規則正しい生活（起床・就寝・食事）が学習の土台となります
- 夜遅くまでのスマートフォン使用は、睡眠不足や集中力低下の原因となります
- 「就寝時刻」「スマートフォンの置き場所」などの家庭内ルールを設定しましょう
- 朝食をとる習慣が、午前中の活動の質を高めます

### 【2 挨拶・礼儀】

- 挨拶は人間関係の第一歩です
- 自分から挨拶できることで、良好な関係が築かれます
- 家庭での「おはよう」「ありがとう」の積み重ねが大切です
- 将来の社会生活にもつながる重要な力です

### 【3 学習習慣の定着】

- 毎日の積み重ねが学力の差につながります
- 短時間でも継続して机に向かう習慣が重要です
- 提出物を期限内に出すことも評価の一部です
- 「今日は何を学んだか」を話題にした声かけをお願いします

### 【4 SNS・インターネットの適切な利用】

#### ① 個人情報・写真投稿のリスク

- 他人の写真を勝手に送信したり、悪口などの書き込みによりトラブルになります
- 自分の写真や投稿内容から学校・自宅が特定される可能性があります
- 写真の背景や位置情報にも注意が必要です
- 投稿前に内容を確認する習慣をつけましょう

#### ② SNS 上の人間関係トラブル

- 文字のみのやり取りは誤解が生じやすい特徴があります
- 既読・未読や返信の遅れがトラブルの原因になることがあります
- 困ったときに相談できる環境づくりが大切です

#### ③ ネット依存・長時間利用

- 長時間利用は睡眠不足や学習時間の減少につながります
- 「夜はリビングに置く」などの具体的なルールが有効です
- 使用時間の見直しを定期的に行いましょう

### 【5 いじめ・人間関係への対応】

- いじめは早期発見・早期対応が重要です
- 「元気がない」「様子が違う」などの変化にご注意ください
- 気になることがあれば、早めに学校へご相談ください

### 【6 健康管理】

- 十分な睡眠・バランスの良い食事・適度な運動が基本です
- 体調不良時は無理をせず休養を優先してください
- 生活リズムの安定が学校生活の安定につながります

### 【7 学校と家庭の連携】

- 学校と家庭が同じ方向で支えることが重要です
- 小さなことでも遠慮なくご相談ください
- 早めの情報共有がトラブル防止につながります

子どもたちの成長は、日々の積み重ねによって支えられています。今後とも、本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

札幌市立伏見中学校 生活のきまり

この「生活のきまり」は昨年度、生徒の皆さんの意見を学級会などで集約し、生活委員会を経て、決定したものです。自分たちで見直したきまりをしっかりと守っていけるよう、個々人で考えて生活してほしいと思います。

1 服装に関するきまり

1) ブレザー

学校指定の標準服を着用する。学校指定のブレザー、スカート、スラックス、リボン、ネクタイと白ワイシャツ（ブラウス）を正装とおさえ、次の場合は、正装を原則とする。入学式、卒業式、始業式、終業式、修了式、特別な行事の場合。

- ① 日常の学校生活においては、ネクタイの着用やワイシャツのかわりに白無地のポロシャツの着用は各自の判断とする。"
- ② 委員生徒はブレザーの左えりに学校で定めた委員章をつける。
- ③ 名札は左胸ポケットの位置につける。
- ④ 夏服はブレザーなしの形式とする。リボン・ネクタイをしていない時は、ワイシャツの第一ボタンを外すことを認める。ベストに関しては、着用しなくてもかまわないが、周囲に不快感を与えないよう意識した服装とすること。"
- ⑤ スカートの長さは、膝上から膝がかくれる長さとする。
- ⑥ ブラウス、ワイシャツは白とする。
- ⑦ ポロシャツは白無地とする。胸ポケットの有無についてはかまわない。夏服着用について、夏服になるかどうかは、天候や気温、自分の健康状態を考えた上で、各自の判断とする。

2) ソックス

標準服着用時は白、紺、黒、グレーの単一色にする。(ワンポイント、一部の縞、ハイソックスは可)ただし、かざりのないものとする。ジャージの時は、派手なもの(キャラクターものなど)は避ける。

3) ストッキング

黒またはベージュで無地のものとする。

4) コート類

コート類は派手な色、形でないものとする。

(注)コート類はブレザーやジャージの上に着用する。"

5) ベルト

スラックス着用の際は、ベルトを必ず着用し、黒・茶の無地のものとする。

6) 靴

① 外靴

運動靴が望ましい。また冬期間のブーツについては、靴箱に入る長さのものとする。

② 上靴

本校指定運動靴とする。

## 7) 頭髪

周囲に不快感を与えないようにし、勉強や運動に支障のない髪型にする。整髪料は寝癖直し程度とし、節度をもったものとする。染色、脱色、パーマはしない。髪をまとめるゴムの色は黒、紺、茶とする。髪をまとめるピンどめに関しては大きすぎるものや華美なものとの器具は控える。

## 8) つめ

マニキュアは禁止する。

## 9) 装飾物

ピアス、イヤリングなどの装飾物はつけない。

## 2 持ち物についてのきまり

1) カバンは、必要な物が入り、安全で機能的なものとする。キーホルダーは1つつけてもよいが、それ以外の不要なものはつけない。"

2) 学校生活に不必要な金銭や、携帯電話等の物品を持ってこない。

3) 生徒手帳は、必ず携帯する。

## 3 登校・下校のきまり

1) 平日は、8時25分までの間に登校する。8時25分から30分間の5分間を朝読書等、諸活動の時間とする。

2) 登校後は校舎外に出ない。校舎外に出るときは担任の許可を受ける。

3) 電車、バス、自転車による通学は原則として認めない。事情により、公共の交通機関を使用する場合は、担任を通して学校長の許可を受ける。"

## 4 その他の確認事項

4) 体育の授業がある日は、ジャージ登校とする。

5) 清掃後は、速やかに下校する。

6) 放課後の活動があるときには、先生の許可を受けて16:30まで行うことができるが、16:30には下校する。

7) 部活動の生徒は、18:30には下校し、19:00までには帰宅する。

## 校舎内での過ごし方

全市的にも珍しい独特の設計による美しい空間を持つ伏見中学校で日々生活をできることに感謝をもって、将来の後輩が気持ちよく使用できるように大切に使用してほしいと願っています。  
本校には特別支援学級があり、今年も新入生が入学してきます。同じ伏見中の生徒として交流してほしいのです。学習や活動のさまたげになるような行為はしないように心がけてください。

### 1 新学期からの過ごし方について

- 1) 新1年生は3階、新2年生は1階、新3年生は2階が生活区域となります。トイレ、水飲み場も、自学年の場所を利用すること。"
- 2) 特別教室で授業があるとき以外は、他学年の階に行かないこと。※昼休みも含みます。
- 3) 給食準備時は、水飲み場が混雑します。以下のように使用を振り分けます。
  - ・新3年生 : 1組～3組はトイレ横の水飲み場、4組～5組は旧校舎水飲み場を利用。
  - ・新2年生 : 1組～2組は体育館1階の水飲み場、及び8組 3組～5組・8組はトイレ横の水飲み場を利用する。
  - ・新1年生 : 1組～3組はトイレ横水飲み場、4組～6組は屋上横の水飲み場を利用する。"
- 4) 2階、3階から吹き抜けの下のホールを乗り出してのぞかないこと。大変危険です。
- 5) トイレはきれいに使用すること。用を済ませたら速やかにトイレから出て、たまることのないようにすること。"
- 6) 廊下は走らないこと。教室入り口付近にはたまらないこと。  
※特に、教室入り口に他クラスの生徒がたまらないように注意してください。"
- 7) 扉のガラス部分が大きく、ぶつかると割れる危険性が高いです。ぶつかってけがなどをしないように、気を付けて生活すること。"
- 8) 1Fホールや3Fホールは遊び場ではありません。合唱や学校祭準備などの活動場所です。床に座ったり、走ったり、騒いだり、たまったりしないこと。
- 9) 他学級には入らないこと。ただし、総合学習や委員会活動などで他学級を使用する場合は先生の指示があります。
- 10) 机や椅子などの共有物を大切に使うこと。落書きなどは絶対にしないこと。
- 11) 体育の授業がある日はジャージ登校とします。
- 12) 階段の途中や階段の踊り場でたまらないこと。通行の妨げになりますし事故につながる可能性があります。
- 13) エレベーターは、給食の配膳に利用されるほか、緊急用・身障者やけが人用です。一般生徒はボタンをさわらないようにしてください。"

### 2 部活動について

- 1) 外での部活動をしている時は、グラウンドの水飲み場と自学年のトイレを使用する。
- 2) 体育館など校舎内で活動している部活動は、自学年の階の水飲み場、トイレを使用する。
- 3) 校舎で安全で充実した部活動にするために部全体できまりや安全に気を配ること。ルールを守らなかつたり、事故が起きた場合は部活動ができなくなることがあります。

- 4) 個人懇談日と教育相談日は、部活動の廊下、階段、ホール使用を禁止とします。

※詳しくは、部活動ごとにミーティングで確認されるルールに従って活動してください。

## 校外生活について

### 1 外出について

- (1) 保護者同伴を原則とする。
- (2) 単独、友人同士の外出の場合は、行き先、友人名、帰宅時刻を保護者に伝え、遅くとも午後7時までに帰宅すること。(夜間の外出、呼び出しは禁止)  
※地域の方から、塾帰りと思われる生徒が夜たむろして大きな声で話しているとの心配が寄せられている。塾後は、寄り道をせず、安全に気を配って速やかに帰宅すること。"
- (3) 服装、髪型は、中学生らしいものとし、華美にならないよう注意すること。
- (4) 外食は、単独、友人同士の場合は、さけること。
- (5) 事故にあったときには、近くの人や、警察官に助けを求めましょう。

### 2 会合について

- (1) 町内会、子供会、その他各種の団体の会合に参加する場合は、保護者の許可を得てから参加すること。必要な場合は、担任にも連絡をすること。"

### 3 旅行、外泊について

- (1) 保護者同伴が原則。必要に応じて、行き先、期間を担当に連絡すること。
- (2) 単独、生徒同士の外泊は禁止。
- (3) 海水浴・登山・キャンプは保護者同伴か、責任をもてる大人の同伴が原則。

### 4 映画、催し物(コンサート等)

- (1) 保護者同伴が原則。
- (2) 友人同士で行く場合は、必ず保護者の許可を得ること。
- (3) 友人同士の入場券等の売買は禁止。

### 5 ゲームセンター等

- (1) パチンコ店、麻雀店への入場は禁止。
- (2) ネットカフェ、マンガ喫茶、カラオケボックスは、保護者同伴とすること。
- (3) ゲーム場は午後6時を過ぎて利用してはならない。
- (4) 競馬場へ保護者に同行することは禁止しないが、「馬券」購入は禁止。

### 6 アルバイトについて

- (1) アルバイトをするときは保護者と雇用者の許可証を学校に提出し、学校長の承認を受けること。
- (2) TV等への出演は保護者の許可を得て、担任へ届け出ること。

### 7 その他

- (1) 携帯電話・インターネットによるトラブルが増加しています。不正サイトへのアクセスやインターネット乱用は大きな事故につながりかねません。特に、昨今はSNSトラブルが多発しています。安易に、自分や知人の写真、個人情報をSNSにあげないように注意すること。自分自身が被害者にならないことももちろんですが、加害者にならないことも気をつけなければなりません。十分に注意して使用すること。

※緊急事態(事故・被害など)が発生した時はすぐに適切な対処(110番通報など)をした上で、担任または学校に連絡すること。【伏見中学校 561-0218】

## 校内生活の基本パターン

| 時間<br>( ) は5校時の日  | 生徒の動きや注意事項  |
|---|---|
| ～ 8:25  | <p>※8:10前には登校しない。(特別な事情がある場合は先生に申し出る)</p> <p>○登校…通学路を守り、交通安全に気をつけて登校しましょう。<br/>・余裕をもって教室に入って着席し、シャボテンの入力を自分の席で行いましょう。</p>   |
| 8:25～ 8:30  | <p>○基本的に朝読書の時間となります。あらかじめ準備して静かに読書をする事。<br/>※朝読書の代わりに、行事に関わる活動や生徒会の活動が入る事もあります。<br/>※8:25以降が遅刻扱いとなります。</p>  |
| 8:30～ 8:40  | <p>○朝の学活の時間です。集中して話を聞きましょう。</p>   |
| 8:40～ 8:45  | <p>○1校時の学習準備の時間です。必要な人は、トイレ・水飲みを済ますこと。<br/>※移動教室の時は、素早く行動しましょう。それ以外の生徒は授業準備を済ませて座って待っていきましょう。遊び時間ではありません。<br/>※雨天の場合、朝の会後に傘バケツを生活委員が玄関から所定の場所へ運ぶこと。</p>   |
| 8:45～ 9:35  | <p>○1時間目の授業です。授業開始3分前には着席していきましょう。<br/>・8:45のチャイム前に授業準備を完了させておきましょう。<br/>・先生が来るまでは、教科書などを開いて予習などをしながら静かに待ちます。</p>   |
| 9:35～ 9:45  | <p>○休憩時間…移動・準備の時間であって遊び時間ではありません。<br/>・2校時の学習準備をしてからトイレ・水飲みなどに行き、その後は自分の教室で静かにしていきましょう。授業開始3分前には着席していきましょう。<br/>・移動教室の場合は早めに行動するようにしましょう。</p>   |
| 9:45～10:35  | <p>○2時間目 集中して授業に参加しましょう。</p>  |
| 10:45～11:35   | <p>○3時間目 集中して授業に参加しましょう。</p>  |
| 11:45～12:35   | <p>○4時間目 集中して授業に参加しましょう。</p>  |
| 12:35～<br>着席 ～12:42<br>給食 12:45～<br>片付 13:05～<br>～13:10 | <p>○休み時間は給食準備の時間となります。<br/>・当番の人は素早く手洗いをすませ、教室前の配膳車を教室に入れて配膳を始めてください。給食後は後片付けを終えてから昼休みになります。<br/>・当番以外の人は給食開始3分前(12:42)には着席し、早く配膳が終わるように協力しましょう。</p>  |
| 13:10～13:25   | <p>○昼休みの時間です。<br/>廊下やホールでは遊ばないようにしましょう。<br/>教科連絡は昼休みに済ませておくこと。</p>  |
| 13:25～13:30   | <p>○予鈴のチャイムが鳴りますので、着席して5時間目の準備をしましょう。</p>   |
| 13:30～14:20   | <p>○5時間目 集中して授業に参加しましょう。</p>  |
| 14:30～15:20   | <p>○6時間目 集中して授業に参加しましょう。</p>  |
| 15:20～15:25<br>(14:20～14:25)                            | <p>○移動、トイレ、水飲みの時間。それ以外の生徒は座って静かに待つこと。<br/>※生活委員は傘バケツを教室内に移動し、個々に傘を持っていってもらいます。</p>  |
| 15:25～15:35<br>(14:25～14:35)                            | <p>○帰りの学活<br/>・学活が終わっても、他のクラスがまだ学活中の時があるので、立ち歩かないようにしましょう。<br/>※生活委員は傘バケツを空にしてから玄関へ運んでください。</p>   |
| 15:35～15:50<br>(14:35～14:50)                            | <p>○清掃時間<br/>・清掃当番は、てきぱきと活動して、短時間できれいにしましょう。<br/>・当番以外や放課後活動のない人は、速やかに下校しましょう。<br/>・委員会や学級活動、部活動などがある人は、自分の持ち物を持ってそれぞれの活動場所に移動しましょう。<br/>・職員会議やテスト前など指示のある時は一斉下校となり、学校に残ったの活動ができません。(「再登校」といって、一度帰宅してから指示された時間にまた登校して、部活動などをすることがあります。)</p> |
| 15:50～16:30<br>(14:50～16:30)                            | <p>○放課後活動の時間<br/>一般生徒の放課後活動は16:30には片付けを終えて、下校していること。</p>  |
| ※上記以外の日   | <p>□午前授業の場合は、給食後、<br/>13:15～13:25 帰りの学活<br/>13:25～13:40 清掃時間<br/>～13:45 下校時間</p> <p style="text-align: right;">※左記以外の日課の場合もありますので、その都度担任の先生から説明があります。</p>   |

※黒板を消す担当の生徒は休み時間のうちに黒板をきれいにしておきましょう。

## 全教科 2 期制について

本校では、子どもたちの「確かな学力」の育みを目指し、令和7年度の4月から全教科の2期制を実施しています。

- ・ 5教科の評定時期を3期制から2期制に変更すること
- ・ 実技教科における定期テストを実施しないこと



定期テストは、前期と後期にそれぞれ1回ずつ（計年2回）5教科のみ実施する

### 【5教科を3期制から2期制に変更した経緯】

令和3年度からスタートした学習指導要領では、**内容(単元)のまとまりごとに評価を行うこと**が求められており、これまで以上に各教科において小テストや単元テストを行うようになっていきました。そのため、定期テストの前後の週にも単元テストなどを行う場合も少なくありません。

全教科2期制にすることで、**生徒が「見通し」をもって計画的に学習に取り組みやすくなる**と考えています。定期的テストの回数が少なくなるため、**定期テスト対策に追われることなく、長期的な視野で学習に取り組むことができ、「主体的に学ぶ力」「持続的な学習意欲」を育む**ことにもつながると考えられます。また、3年生においては、学力テスト(9~11月)の時期に定期テストがないため、進路を見据えた、自主的な学習にも力を入れることができます。

更には、評定の期間が長くなることによって、先生方にとっても、一人一人の学習状況をより詳しく把握しやすく、指導方法を柔軟に工夫することが可能になり、より効果的な学びを提供できます。そうすることで、生徒一人一人の理解度の向上にもつながることが期待されます。

### 1 具体的な内容

(1) 全教科の評価・評定が前期・後期制

【令和6年度まで】

| 月             | 4     | 5 | 6 | 7 | 8     | 9 | 10   | 11 | 12    | 1 | 2 | 3 |
|---------------|-------|---|---|---|-------|---|------|----|-------|---|---|---|
| 期             | 前期    |   |   |   |       |   | 後期   |    |       |   |   |   |
| 学期            | 1学期   |   |   |   | 2学期   |   |      |    | 3学期   |   |   |   |
| 5教科           | 1学期評定 |   |   |   | 2学期評定 |   |      |    | 3学期評定 |   |   |   |
| 実技教科<br>(4教科) | 前期評定  |   |   |   |       |   | 後期評定 |    |       |   |   |   |

学年末評定

※5教科は1学期、2学期、3学期の3回の評定を総合して学年末の評定を算出し、4教科は、前期と後期の2回の評定を総合して学年末の評定を算出していました。

【令和7年度から】

| 月   | 4    | 5 | 6 | 7 | 8   | 9 | 10   | 11 | 12  | 1 | 2 | 3 |
|-----|------|---|---|---|-----|---|------|----|-----|---|---|---|
| 期   | 前期   |   |   |   |     |   | 後期   |    |     |   |   |   |
| 学期  | 1学期  |   |   |   | 2学期 |   |      |    | 3学期 |   |   |   |
| 全教科 | 前期評定 |   |   |   |     |   | 後期評定 |    |     |   |   |   |

学年末評定

※全教科、前期と後期の2回の評定を総合して学年末の評定を算出します。

(2) 定期テストの回数、実施教科

- ・「技術・家庭」「保健体育」の定期テストがなくなりました。※P2参照
- ・定期テストは5教科のみで、前期に1回、後期に1回の年2回になります。
- ・実施時期は3年生と1・2年生で異なります。※3年生は、学力テストや入試があるため

|       | 前期              | 後期              |
|-------|-----------------|-----------------|
| 1・2年生 | 8月下旬（2学期始業式の翌日） | 2月中旬（3年生私立入試時期） |
| 3年生   | 7月中旬（1学期期末懇談後）  | 12月中旬（2学期期末懇談後） |

※ 3年生は9月、10月、11月に学力テストがあります。

※ 1・2年生の後期定期テストは、3年生の私立高校入試時期に実施します。

(3) 通知表の配付時期

- ・全教科2期制に伴い、通知表の配付を前期（10月中旬頃）と学年末の年2回となります。
- ※ 期末懇談（三者懇談）は7月と12月に実施予定です。生活面も含めた学校でのお子様の様子は、面談を通してお伝えいたします。

※ 私立の高等学校を推薦や単願で受験する（出願が1月前半までのもの）際に用いられる3年生の成績は、前期のものになります。（公立高校は自己推薦も含めてすべて学年末の成績になります。）

- ・学年末の通知表に、1年間を通しての評価・評定が記載されます。入試の際に用いられる成績は、学年末の通知表に記載されているものということになります。つまり、前期の成績は、1年間を通して見たとき、9月までの途中段階での成績ということになります。

※ 令和6年度まで学年末の通知表に記載していた担任による所見を、令和7年度より記載しないことと致しました。お子様の取組や成長の様子については、期末懇談（三者懇談）や学級・学年懇談会などを通して、適宜、保護者の皆様にお伝えいたします。

2 1年間の主な行事

|             |     |   |        |
|-------------|-----|---|--------|
| 1<br>学<br>期 | 4月  | ・始業式 ・入学式 ・新入生歓迎会 ・前期学級委員認証式<br>・体位測定 ・授業公開 ・学級保護者懇談会/PTA総会 | 前<br>期 |
|             | 5月  | ・学年保護者懇談会/学校説明会 ・生徒総会 ・2年宿泊学習<br>・教育相談 ・1年校外学習              |        |
|             | 6月  | ・学校公開日 ・3年修学旅行 ・陸上競技記録会                                     |        |
|             | 7月  | ・期末懇談 ・前期テスト（3年） ・終業式                                       |        |
| 2<br>学<br>期 | 8月  | ・始業式 ・前期テスト（1・2年）   | 後<br>期 |
|             | 9月  | ・3年学力テストA ・学校祭 ・生徒会役員選挙立会演説会                                |        |
|             | 10月 | ・3年学力テストB ・後期学級委員認証式 ・通知表配付（前期）<br>・合唱発表会（体育館）              |        |
|             | 11月 | ・3年学力テストC ・授業公開 ・学年保護者懇談会<br>・小中音楽交流会                       |        |
|             | 12月 | ・期末懇談 ・体育大会（2年） ・後期テスト（3年） ・終業式                             |        |
| 3<br>学<br>期 | 1月  | ・始業式 ・スキー学習（2年）   |        |
|             | 2月  | ・雪中レク（1年） ・後期テスト（1・2年） ・教育相談                                |        |
|             | 3月  | ・3年生を送る会 ・学年保護者懇談会<br>・卒業式 ・修了式 ・通知表配付（学年末）                 |        |

### 3 2期制に関わるQ&A（昨年度と同じもの）

2期制の変更による不安な点やわからない点多々あると思います。生徒や保護者の皆様の視点から考えられるQ&Aを作成いたしました。

Q 受験に影響はありますか？

A 大きな影響はないと考えます。評定の回数が2回になり、定期テストの回数も減りますが、基本的な評価・評定の方法（別添資料1）が変わるわけではありません。内容のまとめりごとの評価（日々の授業の中で行う単元テストや小テスト、課題やレポート、作品などの成果物から行う評価）と定期テストをもとに評定を算出します。定期テストの回数が減る分、これまで以上に日々の授業の取り組みを大切にしていく必要はあります。

ただし、出願の時期が早い（出願が1月前半まで）形での受験（私立高校の推薦や単願）を考えている場合は注意が必要です。そうした場合、3年生の成績は10月にお知らせする前期の成績が入試選抜の資料として用いられることになります。

また、これはこれまでと変わらない部分ではありますが、学年末の成績は1年間を通しての成績となりますので、年度の後半だけ頑張れば良い成績が付くというものではありません。1年間を通して、バランスよく取り組んでいくことが大切です。

Q 定期テストの回数が減る分、テスト範囲が広がるのではないかと。

A 5教科の定期テストの範囲は、確実に広がります。しかし、各教科で過度な負担にならないように配慮あるテスト範囲と問題にしたいと考えています。また、定期テストはあくまでも評価資料の一つです。各教科が日常的に行っている単元テストや小テストなどと組み合わせて、学習した内容をまんべんなく評価できるように各教科で工夫していきます。

また、3年生にとっては、入試を意識してある程度広い範囲にも対応できる力が必要になります。日常の取り組みも大切にしながら、知識をしっかりと定着させ、広範囲にわたる学習内容のテストだとしても対応できる力をつけていくことを目指しましょう。

Q 技術・家庭や保健体育の定期テストがなくなったら成績はどのようにつきますか？

A 定期テストのようなペーパーテストで評価できるのは、あくまでも言葉としての「知識」や「思考力」です。現在の学習指導要領で求められている「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」とは言葉で書き表したものだけを見て評価できるものではありません。学習指導要領では教科ごとに詳しく示されていますが、特に実技教科では、「知識」や「技能」を身に付け、それを実際に使うことが出来るかどうかということに重きがおかれています。評価においても、テストのような書いたものだけで評価するのではなく、実際のプレーや演奏、制作物などをともに評価することになります。実技教科であっても内容や分野によっては一部小テストなどを行う場合もありますが、評価資料の大部分は、ペーパーテスト以外のものになります。そのため、定期テストを行っていた実技教科においても定期テストの結果が全体の評価の中で占める割合はあまり大きくありませんでした。つまり、定期テストを行わなかったとしても、実技教科の評価は大きく変わることはありません。

Q 今まで定期テストが年3回あったため、それに向けて各学期に集中して勉強する時期がありました。定期テストが減るので勉強量も減るのではないのでしょうか？

A 定期テストに向けての学習は、実施回数が減った分、少なくなるかもしれません。これまで学校でも、定期テストに向けて学習計画を立てるなど、「定期テストがあるから勉強しなさい」というような形で、生徒に学習を促していた部分もあります。しかし、学習とは本来テストの点数が取れるようになることだけが目的ではありません。新しい知識を身に付け、その身に付けた知識を活用しながら、自ら課題を見だし、その課題を解決していく力を身に付けていくことが大切であるとされています。

そのためには、生徒が見通しをもって主体的に学習に取り組むことが何より大切です。そして、定期テストの時期だけ学習時間が増えるのではなく、年間を通じて、バランスよく学習に取り組めるようにしていくことが大切です。全国学力学習状況調査の分析から、本校生徒の学習時間(学校外)は、全国平均を大きく上回っていることが分かります。学習習慣が身に付いている生徒が多いからこそ、定期テストの回数が減ったとしても大丈夫であると判断の変更でもあります。引き続き、各教科が日常的に授業の中で行っている単元テストや小テストに向けての取り組み(家庭学習等)を意識できるように働きかけるとともに、生徒一人一人が計画的に学習できるようにフォーサイト手帳なども活用しながら、学校でも支援していきます。

Q 期末懇談(三者懇談)の日程はどうなりますか。

A これまでと同様に1学期(7月)と2学期(12月)に実施予定です。これまで同様に、学校からは、「学習面」と「生活面」の両側面からのお話をいたします。ただし、1学期の期末懇談では、まだ評定は出ていませんので、成績についての具体的なお話をすることは難しいです。

1学期の期末懇談では、新しい学級や旅行的行事などでの様子をお伝えします。また、「学習面」においては、各教科の小テストや課題等への取組の様子などをお話するとともに、今後に向けてのアドバイスなどを学校からする予定です。保護者の皆様から、御家庭での学習や生活の様子を教えていただけると今後の支援に生かすことが出来ます。また、3年生においては、進路に関わる話もすることになります。

# 評価・評定の基本的な考え方

中学校ではすべての教科において、「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点についてそれぞれ評価を行います。これを「観点別学習状況の評価」といい、A～Cの3段階で表されます。通知表に示される5～1は評定と呼ばれるもので、3つの観点別学習状況の評価を総合したものです。

## ① 観点別学習状況の評価

学習する内容毎に、3つの観点をそれぞれ評価します。各学期（前期と後期）の終わりには、内容のまとまりごとの評価をまとめ、A～Cの3段階で示したものを通知表でお知らせします。

☆【3つの観点】の主な内容

### 知識・技能

・基本的な知識及び技能を身に付けているか。また、それを既存の知識及び技能と関連付けたり活用したりして、他の学習や生活の場面でも活用できる程度に概念等を理解したり、技能を習得したりしているか。

### 思考・判断・表現

・各教科等の知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力、判断力、表現力等を身に付けているか。

### 主体的に学習に取り組む態度

・知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりするために、自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなど自らの学習を調整しながら、粘り強く学ぼうとしているか。

#### 【評価の目安】

各教科で定めた目標に対して  
十分満足できる・・・A  
おおむね満足できる・・・B  
努力を要する・・・C

※本来、評価とは自分の学習の成果を的確に捉え、自らの学習を振り返って次の学習に生かすためのものです。

※ それぞれの観点について何を使って、どのように評価するかは、各教科の授業の中で説明されます。

## ② 評定

3つの観点別学習状況の評価を総合して5～1の5段階で表したもので、各学期の終わりに通知表でお知らせします。

#### 【評定の目安】

各教科で定めた目標に対して  
十分満足できるもののうち  
特に程度が高い・・・5  
十分満足できる・・・4  
おおむね満足できる・・・3  
努力を要する・・・2  
一層努力を要する・・・1

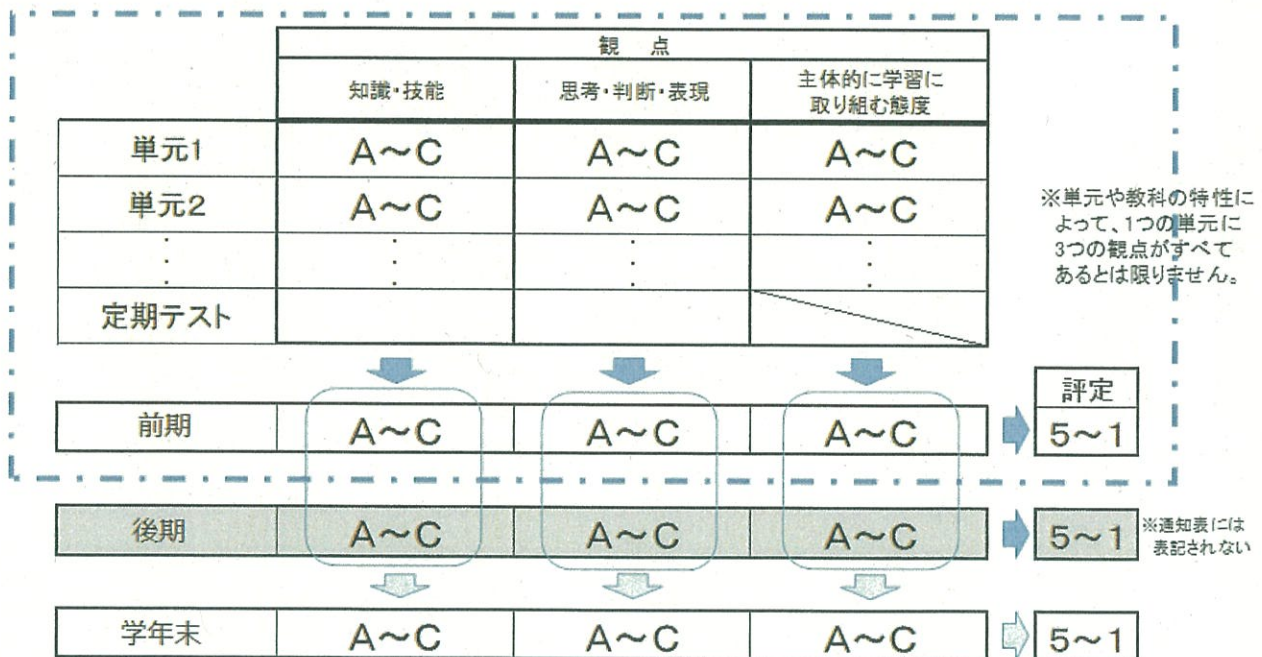
## ③ 学年末の評価と評定

学年末に通知表で示される評価・評定は、1年間を通してのものになります。

資料1：評価・評定の目安

| 観点別学習状況の評価 |   | 評定 |                     | 数値化したときの目安     |
|------------|---|----|---------------------|----------------|
| 十分満足できる    | A | 5  | 十分満足できるもののうち特に程度が高い | 85%以上          |
|            |   | 4  | 十分満足できる             | 70%以上          |
| おおむね満足できる  | B | 3  | おおむね満足できる           | 40%以上<br>40%未満 |
| 努力を要する     | C | 2  | 努力を要する              | 15%未満          |
|            |   | 1  | いっそうの努力を要する         |                |

資料2：1年間の評価・評定イメージ



図から見てわかるように、評定（成績）は、定期テストだけでつくわけではありません。単元ごとに行う小テストやレポート、日常の取り組みの積み重ねが大切になってきます。わからないことや心配なことがあれば、各教科の先生に質問してください。

札幌市立伏見中学校ホームページ

<https://www.fushimi-j.sapporo-c.ed.jp/>

